

## 第 57 回マクドナルド全国ミニバスケットボール大会 参加報告

旭ミニバスケットボール少年団

指導者 堀川 拓

令和 8 年 3 月 28 日・29 日の 2 日間、旭ミニバスケットボール少年団（女子）は、第 57 回マクドナルド全国ミニバスケットボール大会に参加いたしました。

本年度より会場が代々木第二体育館から「京王アリーナ TOKYO」へ変更となり、子どもたちは会場に入った瞬間から華やかな雰囲気胸を躍らせていました。

大会結果は 2 勝 1 敗。

子どもたちが目標としていた「3 勝」には届きませんでした。持てる力を十分に発揮し、全国の舞台で堂々と戦い抜きました。

### ■ 全国の壁として感じたこと

今回の大会を通して、特に大きな差を感じたのは以下の 2 点です。

#### ① シュートの決定率

・ペイントエリアはもちろん、スリーポイントの成功率も非常に高く、日頃から相当量の練習を積んでいることが伝わってきました。

・タフショットは少なく、キックアウトからノーマークを作り、確実に決め切る場面が多く見られました。

・一方で旭はタフショットが増えてしまい、ここが大きな反省点となりました。

#### ② 体の強さ

・特にゴール下のリバウンド争いは圧巻で、接触の強さ・踏ん張り・跳び直しなど、身体的な強度の差を痛感しました。

・この部分だけでも体力を大きく消耗し、試合の流れに影響が出る場面もありました。

これらは今後の育成において重要な課題として取り組んでいきたいと考えております。

### ■ 今後に向けて

大会を終えた在団生たちは「また全国に行きたい！」と意欲を高め、すでに練習へ前向きに取り組んでいます。

しかし、指導者・保護者が前のめりになりすぎず、子どもたち自身の成長を大切にしながら、正しい育成方法で進んでいくことを心がけてまいります。

### ■ 最後に

本大会に参加するにあたり、多くの皆さまから温かいご支援・ご協力・応援をいただきました。子どもたちが全国の舞台で全力を尽くすことができたのは、地域の皆さま、保護者の皆さまの支えがあってこそだと感じております。心より感謝申し上げます。

今後とも旭ミニバスケットボール少年団をよろしく願いいたします。